2027年３月期　第2四半期

決算説明資料

全保連株式会社

A member of MUFG

2026年11月

東証スタンダード

5845

業績概要

©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

2027年3月期 第2四半期決算ハイライト（PL）

全保連株式会社

主要ポイント

■三菱UFJカードプラン等の高付加価値商品の販売に注力、売上・利益ともに過去最高を更新。
■経常利益ベースで、対前期比41.3%の大幅増益、進捗率は業績予想上方修正後も55.7%と高水準。
■好業績・株主還元強化を好感して株価も堅調、2026.8.13には上場来高値（1,269円）に到達。

【損益計算書】　（単位：百万円）

	26/3期2Q	27/3期2Q	前期比	進捗率
売上高	13,006	13,443	3.4%	49.0%
売上原価	3,912	4,109	5.0%	–
売上総利益	9,093	9,334	2.6%	–
販売費及び一般管理費	7,516	7,111	▲5.4%	–
営業利益	1,576	2,222	41.0%	55.6%
経常利益	1,577	2,228	41.3%	55.7%
税引前中間純利益	1,532	2,171	41.6%	–
中間純利益※1	1,052	1,474	40.1%	52.7%

【主な指標・トピック等】

	26/3期2Q	27/3期2Q	増減
株価（円）	1,001	1,217	216
時価総額（百万円）	26,680	32,455	5,774
PBR（株価純資産倍率）※2	3.6	3.8	0.2
ROE（自己資本利益率）※3	28.5%	34.2%	5.7%
年間1株配当予想（円）	40.0	54.0	14.0

2026.7：好業績を反映して、業績・配当予想を上方修正。
2026.8：本社移転（2026.12.21付）を発表。
2026.8：株価が上場来高値を更新（1,269円）。

①MUFGシナジー効果等により売上・利益ともに過去最高を更新。
②三菱UFJカードプラン導入によるコスト構造変化や信用コスト平準化による四半期毎の収益のブレ抑制等で原価は増加するも販管費は大幅に減少。
③好業績・株主還元強化により株価は大幅に上昇。
④堅調な業績を反映して、PBR・ROEも改善。
⑤年間1株配当予想は、前期実績比14円（35.0%）の増配。

※1　株式会社ジャパンエンターテイメントホールディングスの株式60百万円は減損処理を実施し特別損失59百万円を計上。同社と業務上の取引は無く、追加出資の予定も無いため、今後追加損失は発生せず。　※2 2Q末発行済株式数ベース　※3 利益は年換算ベース

©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

2027年3月期 第2四半期決算ハイライト（BS）

全保連株式会社

主要ポイント

- ■潤沢な現預金と純資産を擁し、無借金で金利上昇・景気悪化にも耐え得る強固なバランスシート。
- ■不良債権予備軍の圧縮を実現する一方、十分な貸倒引当金も計上し、盤石な財務内容を堅持。
- ■2026.12.21付で本社移転予定。不要不急の投資は行わず引き続き賃貸物件に入居。経営資源を本業に集中する堅実経営を貫くことで更なる企業価値向上・株主還元強化を図る方針。

【貸借対照表】

（単位：百万円）

	26/3期2Q	27/3期2Q	増減		26/3期2Q	27/3期2Q	増減
現金及び預金	8,626	9,607	981	短期借入金	900	0	▲ 900
求償債権･家賃立替金	8,213	7,532	▲ 681	保証履行損失引当金	633	654	20
貸倒引当金	▲ 5,284	▲ 4,987	297	前受金	10,417	10,604	186
その他流動資産	5,287	5,465	178	その他流動負債	3,146	3,665	518
流動資産	16,843	17,618	775	流動負債	15,098	14,924	▲ 174
有形固定資産	350	368	18	固定負債	77	287	209
無形固定資産	851	1,230	378	負債合計	15,175	15,211	35
繰延税金資産	3,701	3,861	160	資本金	1,719	1,732	12
その他固定資産	828	763	▲ 65	その他	5,680	6,899	1,219
固定資産	5,732	6,224	492	純資産合計	7,399	8,631	1,232
資産合計	22,575	23,843	1,268	負債純資産合計	22,575	23,843	1,268
流動比率	**111.6%**	**118.1%**	**+6.5pt**	**自己資本比率**	**32.8%**	**36.2%**	**+3.4pt**

①現預金が順調に増加、M&AやAI等への積極投資の原資を確保。
②売上増も、求償債権･家賃立替金（不良債権予備軍）は着実に減少。
③無借金経営等により金利上昇や原油価格･為替変動の直接の影響無し。
④純資産も大幅に増加、強固な財務基盤確立。

©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

配当予想の修正

株主還元方針

長期経営計画期間中（2027/3期 ～2030/3期）の配当金は以下の いずれか高い方とし、累進配当を実施。

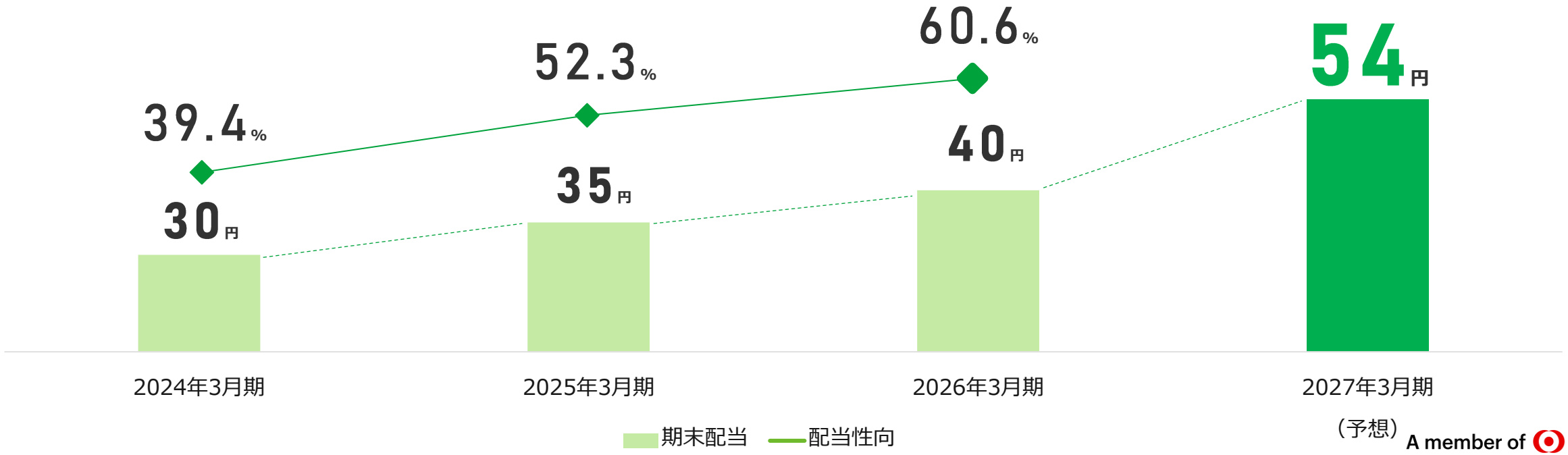
①1株当たり配当金40円以上

②配当性向50%以上

配当方針に基づき、4期連続増配を実現
1株当たり配当金は30円から54円へ

2027年3月期　予想	前期比
54円	+14円
	（35%）

1株当たりの配当金・配当性向の推移



A member of MUFG
©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

主要な計数（安全性/収益性）

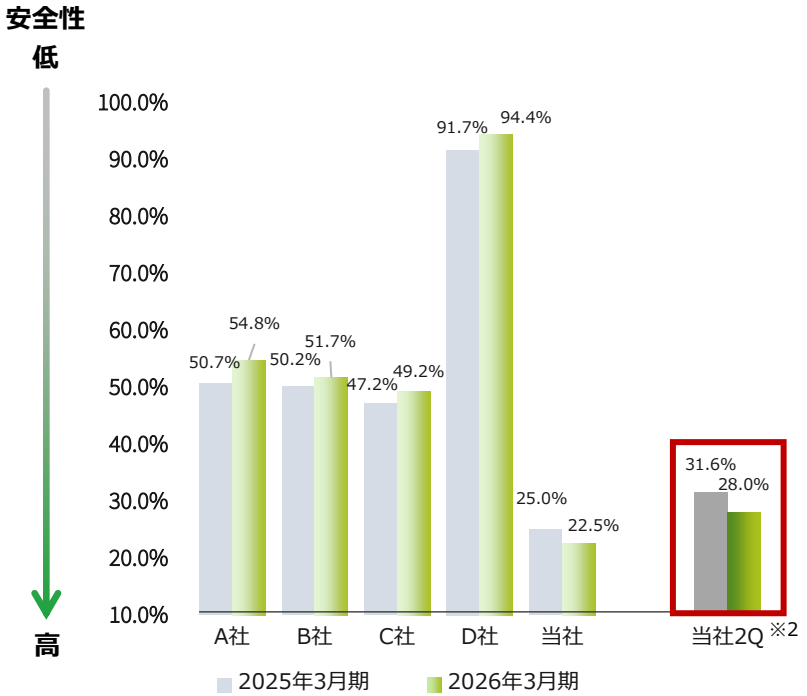
全保連株式会社

ポイント

■求償債権（不良債権予備軍）を着実に削減、十分な引当も実施し、盤石な財務内容を実現。
■実質的な収益力である（調整後）EBITDAマージンも業界トップ水準を堅持。

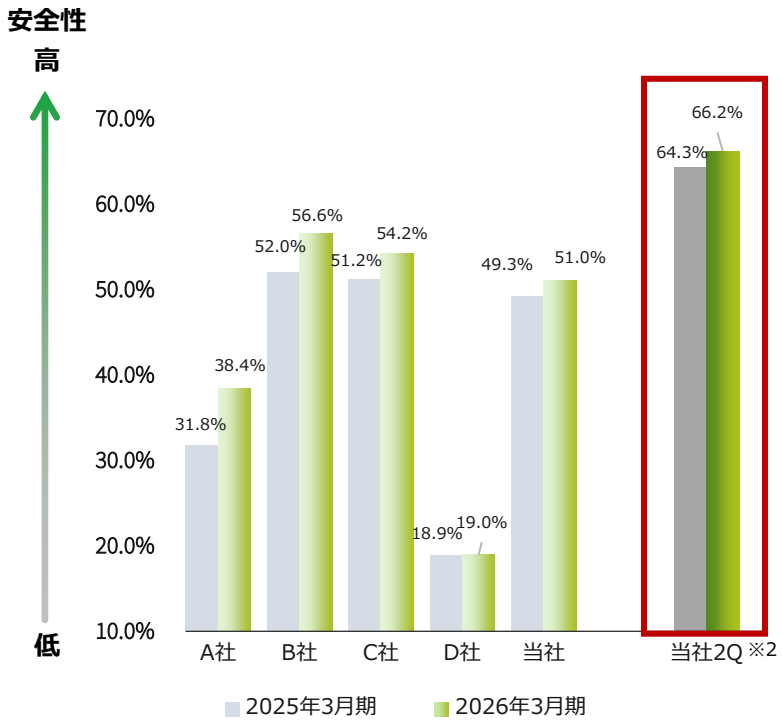
売上高対比求償債権比率

28.0%



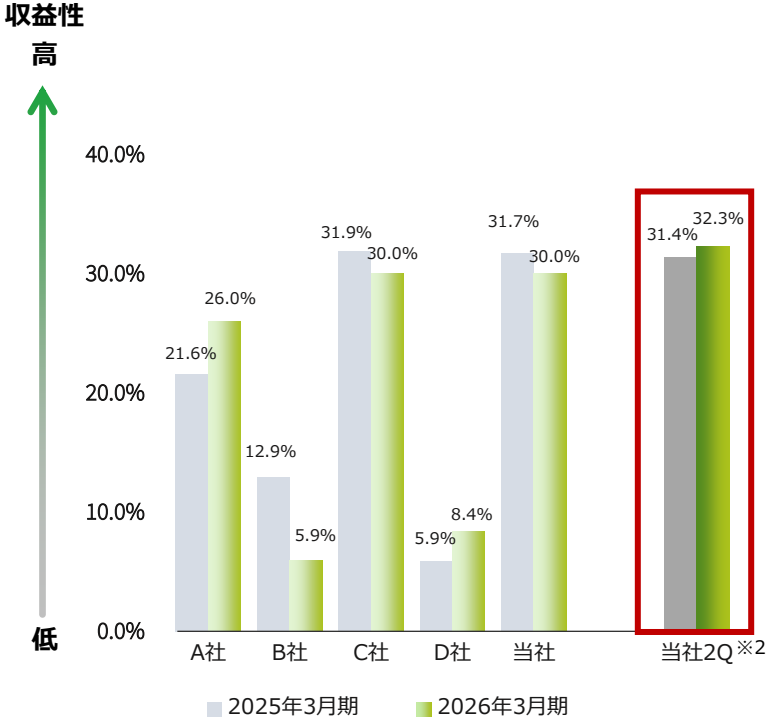
求償債権対比貸倒引当率

66.2%



（調整後）EBITDAマージン※1

32.3%



※1：（調整後）EBITDAマージン=（営業利益＋減価償却費＋貸倒引当金繰入＋債権処分損）/売上高
※2：　灰色:2026年3月期第2四半期、緑色:2027年3月期第2四半期

A member of MUFG
©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

主要な計数（成長性）

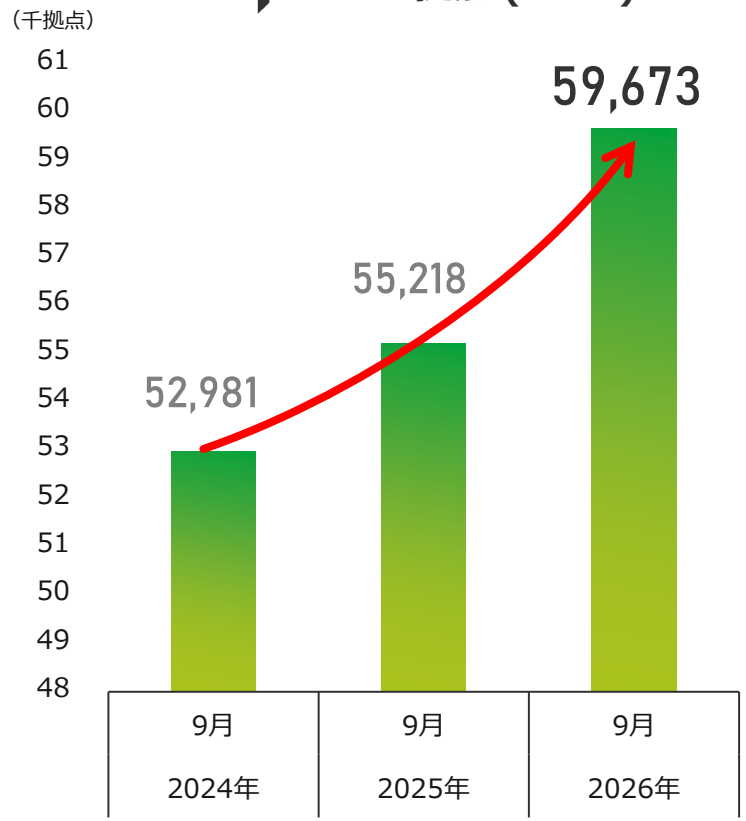
全保連株式会社

ポイント　■協定会社拠点数・累計家賃債務保証契約件数ともに順調に増加。

協定会社拠点数

2025年9月末からの増加数

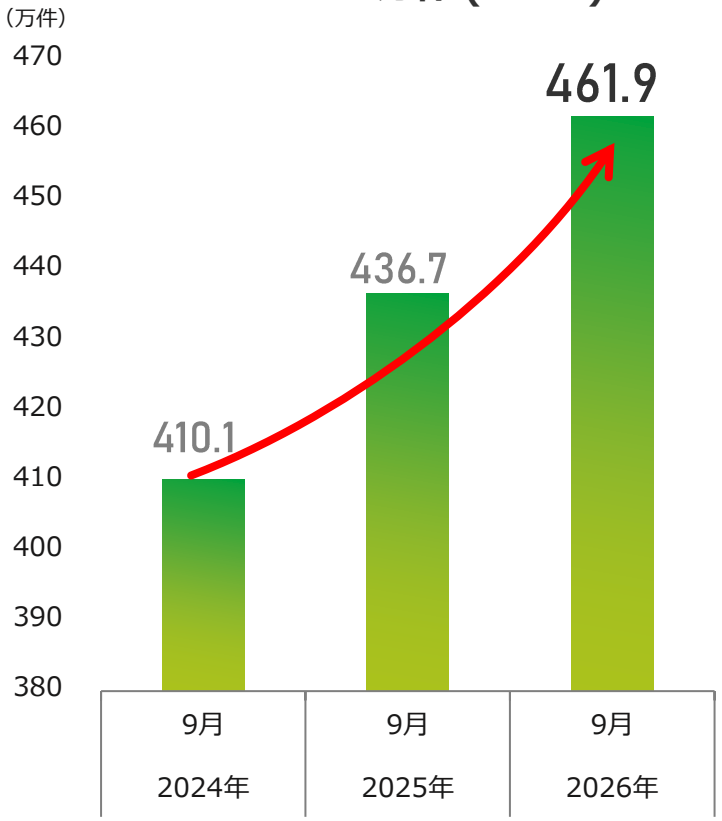
+4,455拠点（+8.1%）



累計家賃債務保証契約件数

2025年9月末からの増加数

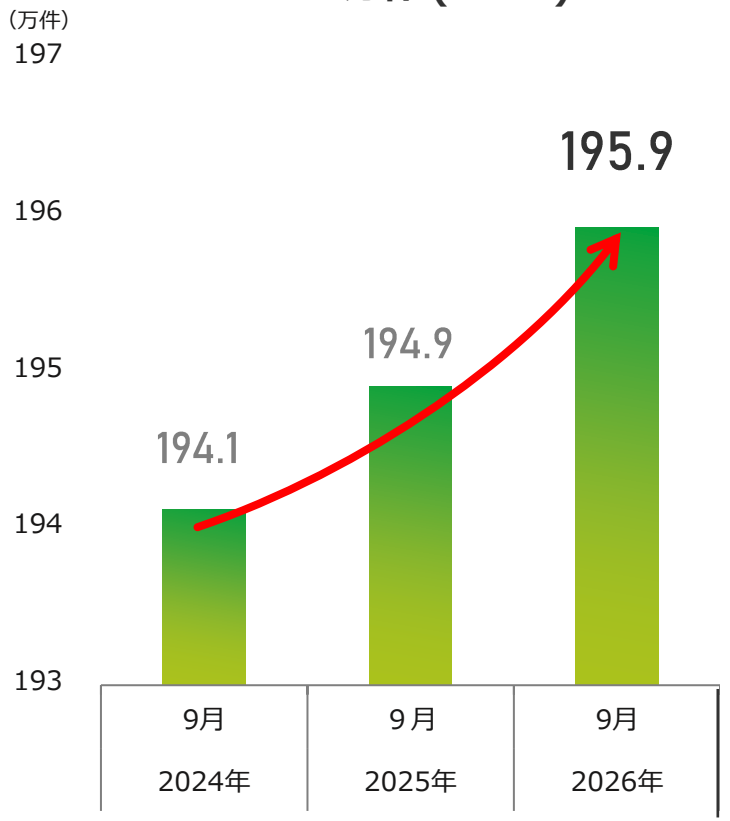
+25.1万件（+5.8%）



保有契約件数

2025年9月末からの増加数

+1.0万件（+0.5%）



A member of MUFG
©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

主要な計数（安全性）

全保連株式会社

ポイント

■審査精度を表す「早期入金控除後30日期間代位弁済率」※1は良好な水準を維持。
回収力を表す「代位弁済回収率」は更に改善。

早期入金控除後30日期間代位弁済率※1

0.44%

（前年同期比＋0.05pt）

代位弁済回収率

96.47%

（前年同期比＋0.42pt）

審査・回収の高度化により不良債権予備軍である求償債権・家賃立替金を削減。

※1：当社が開発した審査精度を測定する指標。
一定期間内に契約した案件について、初回賃料支払日に代位弁済が発生し且つ30日以内に入金の無かった件数を当該期間内の契約件数で除して算出。

A member of MUFG
©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

主要な計数（電子化）

全保連株式会社

ポイント

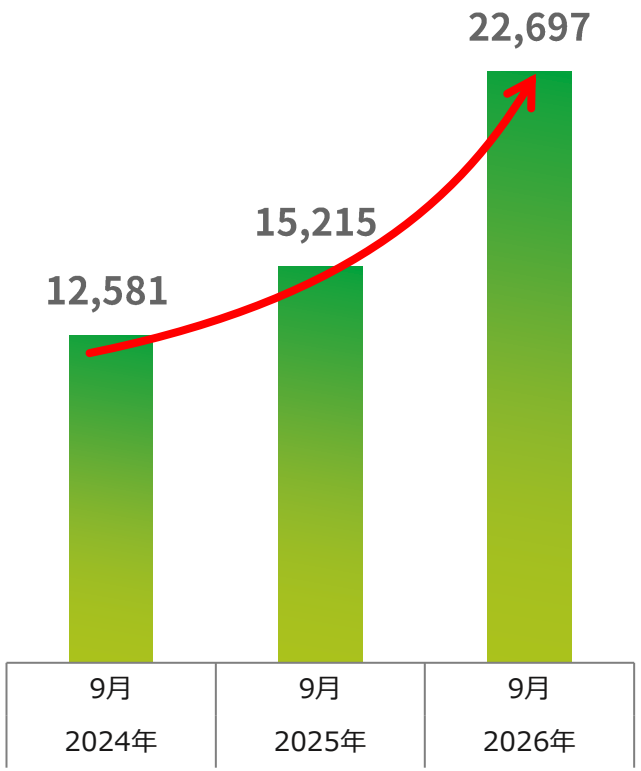
■Z-WEB2.0の導入拠点数は順調に増加。

■電子申込率、電子契約率ともに順調に増加、電子化・業務効率化が進展、好業績に寄与。

Z-WEB2.0 導入拠点数

2025年9月末からの増加数

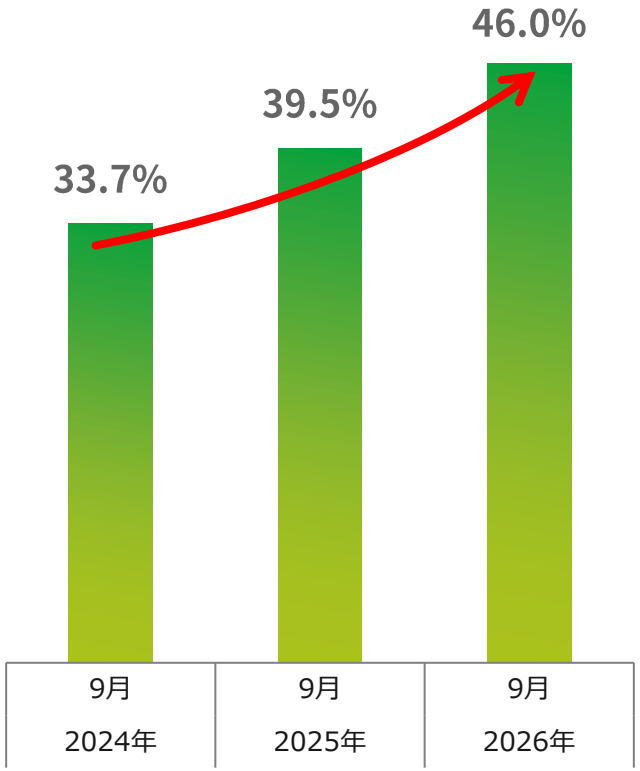
+7,482拠点



電子申込率

2025年9月末からの増加幅

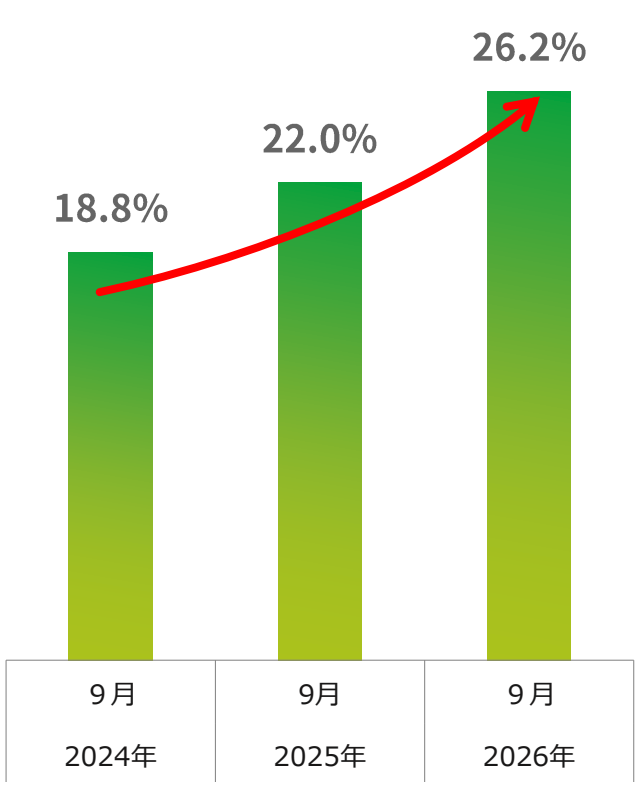
+6.5pt



電子契約率

2025年9月末からの増加幅

+4.2pt



A member of MUFG
©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

長期経営計画の進捗

©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

MUFGグループ企業とのシナジー発現

飛躍的成長に向けたドライバー

01｜三菱UFJカードプラン

申込が急ピッチで拡大中

保証申込に占める割合

33.3%

継続収益の拡大

新たな収益を着実に積み上げ

三菱UFJカードプランの申込は増加基調
利用の定着に向け着実に進展

02｜取引先紹介

月額賃料

数千万円規模

超大型優良案件が着実に増加

当社の事業基盤 ＋ MUFGの信用力・ブランド力 → 超大型案件の獲得

決済ソリューション

初期費用カード決済

法人顧客への提供価値を拡大
決済領域を拡張|顧客利便性・収益機会を向上

事務業務効率化

集約化　簡素化　効率化

共通業務の集約｜重複作業の削減｜生産性向上

売上成長

カード利用拡大
超大型案件獲得

→

MUFGシナジーによる相乗効果

トップライン拡大 × コスト抑制

←

業務効率化

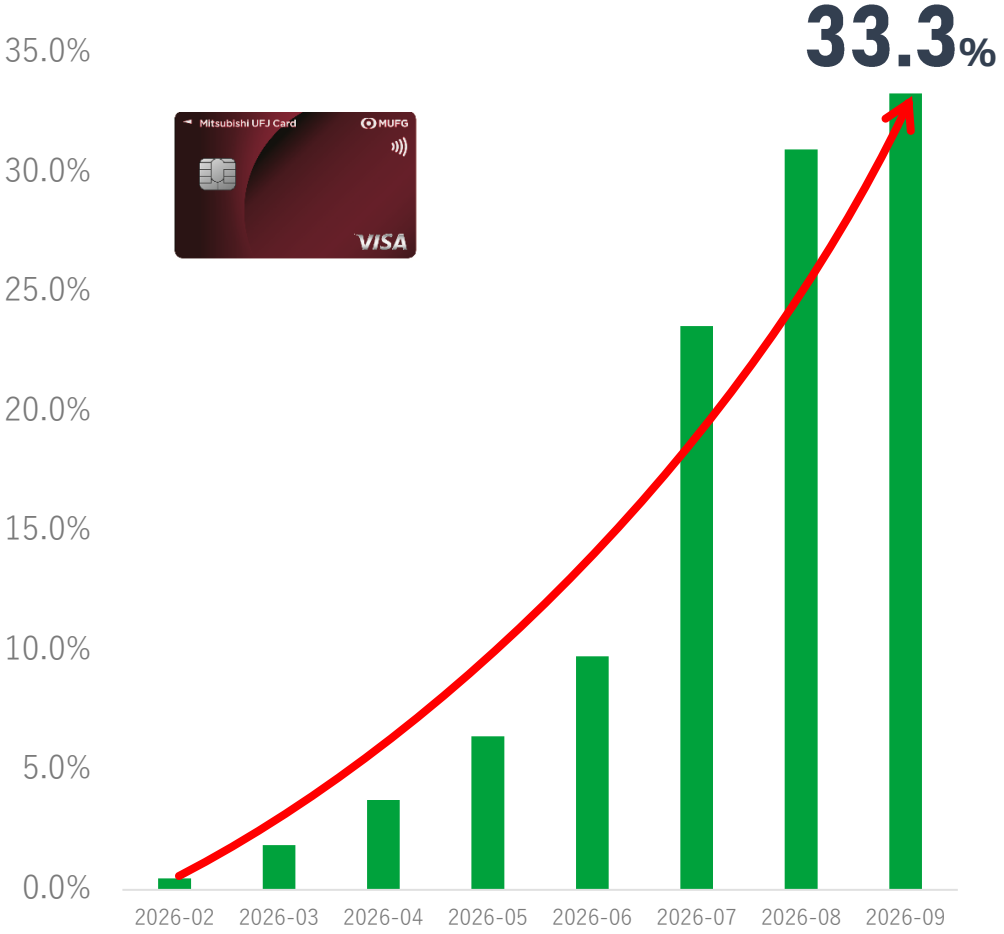
集約化・簡素化・効率化

持続的な利益成長へ

©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

三菱UFJカードを起点に、賃借人の利便性向上と競争優位性を両立

申込全体に占める三菱UFJカードプランの割合



これまでの取り組みから、次の成長フェーズへ

これまでの取り組み

01 認知度向上

家賃の「三菱UFJカード」決済

02 導入先拡大

大手不動産会社への商品導入

今後の成長施策

03 選択率向上

カード決済商品の選択率向上

04 NEW 利用者層拡大

学生カードへの展開

三菱UFJニコスによる案内強化・利用促進を継続

認知度向上から選択率向上までを横断的に支援

認知度向上 × 導入先拡大 × 選択率向上 × 利用者層拡大

カード決済を「選択肢の一つ」から「選ばれる決済手段」へ

©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

全国の地銀ネットワークを活用、営業エリアを拡大

稼働先

4行

提携・稼働中

- 2024.03 滋賀保証サービス
- 2025.10 鹿児島保証サービス
- 2026.03 りゅうぎんディーシー

稼働予定
2026.11
北陸銀行

地銀グループとの提携により、着実に実績積み上げ

交渉先

20行以上

交渉先が大幅に増加

01 関心の顕在化
・家賃保証事業に関心のある地銀からの問い合わせが増加傾向

02 MUFGからの紹介
・MUFG戦略の一環で、紹介先増加

03 支援体制の強化
・提携銀行へのサポート体制を強化

今後の展開

営業エリアの拡大

既存拠点×地銀の営業力でカバー



©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

住居の「借りやすさ」と「貸しやすさ」を両立する、安心の仕組みを拡充

これまでの取り組み｜入居中の不安に対応

1 見守りサービス

異変の早期把握

2 事故対応費用保険

費用負担を軽減

残された課題：ご逝去後の契約解除・残置物への不安

目指す成果

賃借人様

住まいの選択肢を拡大

賃貸人様・管理会社様

高齢者を受け入れやすい環境へ

Coming Soon

死後事務委任契約の活用

ご逝去後の手続きを円滑に支援

- 賃貸借契約の解約
- 残置物への対応
- その他の事務手続き

高齢者受入れの「不安」を軽減

切れ目のない支援により「借りやすさ」と「貸しやすさ」を両立

©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

MUFGとの連携を深め、優良先へアプローチ

01｜顧客基盤

当社が築いた顧客基盤

- 住居専門PM
- 地場テナントPM
- 一般オーナー

既存顧客の深耕を通じて案件を着実に創出

02｜2つの推進力

全保連

営業力・魅力的商品

既存先深耕と継続的な接点創出

推進

MUFG

信用力・ブランド力

新規有力先への接点・提案を後押し

03｜アプローチ領域

共同アプローチ

アプローチ先

- ファンド・リート・大手AM
- 鉄道系・商業施設・大手PM
- テナント専門PM・仲介店

営業活動 × 信用力・営業基盤

04｜成果

成果

月額賃料

数千万円規模

超大型優良案件の獲得

MUFG連携で円滑に対応

審査・リスク管理を連携し、
大型案件の受入体制を強化

従来にない規模の優良案件を開拓

全保連の事業基盤とMUFGの信用力・ブランド力を掛け合わせ、従来無かった規模の優良取引先・案件を開拓

©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

「YUIPASS」を起点としたサービスの展開

あなたの暮らしにいいコト結び

YUIPASS

Produced by Zenhoren

会員数

約12万人

情報・連絡・サービスを集約し、3者の接点を創出

CONNECT 連携

MATCH ニーズをつなぐ

DELIVER サービスをお届け

搭載サービス

- 三菱UFJ銀行 口座開設
- 三菱UFJ カード
- ライフライン
- 家具
- 引越し

01 賃借人

契約内容の確認
暮らしに役立つサービス

生活の利便性向上

02 賃貸人/管理会社

物件・契約情報の連携
賃借人への連絡・継続接点

賃貸運営の効率化

03 サービス提供企業

新たな顧客へのアプローチ
生活関連サービスの提供

事業機会の創出

3者をつなぐ好循環を形成し、賃貸生活の利便性向上と新たな価値創出を両立

©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

学費保証を「学校を選びの新たな選択肢」へ

学生・保護者

学費負担が進学のハードル

専修学校に行きたいが、学費を一括で納める点にハードルを感じる

Zenhoren 学費保証（Z-College support）

専修学校

学生募集に向けた学費負担への対応

少子化を背景に、学校ごとの特色を出しても、学費が入学のハードルになる場合も

双方への認知度向上

学費保証の利用機会創出

Instagram

ぜんほちゃん

進学検討層向けに直接発信

SEO・Web記事

スクモア

お金にまつわる情報を発信

サービスの認知度向上が、「学費保証」拡充のポイント

01 進学機会の創出

02 学校の募集力向上

03 提携先の増加

04 利用機会の拡大

提携実績

222校

©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

トピックス

©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

2026-27シーズン開幕



琉球ゴールデンキングス
＃45 ジャック・クーリー選手

全保連25周年記念ステッカー



Anniversary

25th × 20th

全保連株式会社　沖縄バスケットボール株式会社

CELEBRATING TWO MILESTONES

新たなステージへ

1 Bプレミア参戦
Bリーグ屈指の強豪として、
初年度のBプレミアに参戦

2 チーム体制を刷新
新たなステージを見据え、
チーム体制を大幅に刷新

3 世界3例目、アジア初の常設設備
アリーナのコート全面を映像と光で演出し、
新たな観戦体験を創出

4 当社のスポンサー効果を最大化
アリーナ内での当社名の露出を拡大し、
更なる認知度向上へ

©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

個人投資家説明会（札幌）実施



北海道札幌市にて開催

登壇者|代表取締役会長兼社長執行役員　茨木英彦

個人投資家様のお声

> 登壇者のお話を聞き、
> 全保連への理解が深まりました。

> 経営トップから直接説明を聞ける、
> 貴重な機会となりました。

投資家様との対話機会を継続的に拡充

©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

少額短期保険会社との連携

API連携を軸に、提携ネットワークを着実に拡大

2025年10月1日～

SBI 日本少額短期保険

2025年11月12日～

TOKIO MARINE GROUP 東京海上ミレア少額短期
東京海上ウエスト少額短期

NEW 2026年9月29日～

ジャパン少額短期保険株式会社

NEW 2026年9月29日～

AQSSI アクア少額短期保険株式会社

API連携 保証と少額短期保険の手続きをつなぎ、各ステークホルダーの利便性を向上

01 賃借人



申込手続きの負担を軽減

保証と少額短期保険の
手続きをワンストップ化

入力・確認を
一本化

02 賃貸人



安心できる保険管理

少額短期保険の
更新漏れを抑制

契約状況を
把握

03 協定会社



事務業務を効率化

データ連携により
手入力・確認作業を削減

業務負荷を
軽減

提携拡大 × API連携により、賃貸領域における手続きの効率化を推進

©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

復旧支援プランの提供

被災された方々の、新生活の一歩を支える

令和8年熊本地震　千葉豪雨　北陸豪雨　により被災された皆さまへ

受付期間

2026年12月31日（木）まで

対象となる皆さま

九州エリア	熊本・福岡・佐賀・長崎・大分・宮崎・鹿児島
関東エリア	千葉・東京・埼玉・茨城
北陸エリア	富山・石川

初回保証委託料

無料

0円

「毎年住居用プラン」「毎月住居用プラン」が対象

住まいの再スタートにかかる初期負担を軽減

©Copyright Zenhoren Co., Ltd.

ご留意事項

本資料は、全保連株式会社の業績見通しが記載されております。

業績見通しの記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、

実際の業績は様々な要素により業績見通しとは異なる可能性があります。

IRに関するお問い合わせ

全保連株式会社
経営企画部

E-mail　ir-info@zenhoren.co.jp

A member of MUFG
©Copyright Zenhoren Co., Ltd.